

第64回全国空手道選手権大会 実施要項

大会日時 令和8年11月1日(日曜日)

開催場所 滋賀ダイハツアリーナ

滋賀県大津市上田上中野町 779 番地 TEL：077-545-0108

交通案内 JR 東海道本線 瀬田駅よりバスで約 15 分(滋賀アリーナ降車)

大会専用シャトルバスを運行予定、駐車場有り 900 台収容可能

集合時間 午前7時40分 役員・審判員集合(時間厳守)

午前8時40分 選手集合(時間厳守)

午前9時00分 開始式

午前9時10分 競技開始

競技種目

1. 各地区大会からの推薦選手による競技種目

No	女子形競技	No	男子形競技	No	女子組手競技	No	男子組手競技
11	小学1年生	31	小学1年生	51	小学1年生	71	小学1年生
12	小学2年生	32	小学2年生	52	小学2年生	72	小学2年生
13	小学3年生	33	小学3年生	53	小学3年生	73	小学3年生
14	小学4年生	34	小学4年生	54	小学4年生	74	小学4年生
15	小学5年生	35	小学5年生	55	小学5年生	75	小学5年生
16	小学6年生	36	小学6年生	56	小学6年生	76	小学6年生
17	中学生	37	中学生	57	中学1年生	77	中学1年生
				58	中学2年生	78	中学2年生
				59	中学3年生	79	中学3年生
20	高校生	40	高校生	60	高校生	80	高校生
21	成年(有級)	41	成年(有級)	61	成年(有級)	81	成年(有級)
22	成年(有段)	42	成年(有段)	62	成年(有段)	82	成年(有段)
23	Ms1 マスターズ1部 35～44	43	Ms1 マスターズ1部 40～49	63	Ms1 マスターズ1部 35～44	83	Ms1 マスターズ1部 40～49
24	Ms2 マスターズ2部 45～54	44	Ms2 マスターズ2部 50～59	64	Ms2 マスターズ2部 45～54	84	Ms2 マスターズ2部 50～59
25	Ms3 マスターズ3部 55～	45	Ms3 マスターズ3部 60～69	65	Ms3 マスターズ3部 55～	85	Msa3 マスターズ3部 60～69
		46	Ms4 マスターズ4部 70～			86	Ms4 マスターズ4部 70～

※マスターズの部において、年齢は当年4月1日を基準とする。

2, エントリー希望選手による競技種目

※全日本体重別選手権大会への出場希望選手対象

男子—60kg (60.2 kg以下)

女子—50 kg (50.5 kg以下)

—67 kg (59.8 kg～67.2 kg)

—55 kg (49.5 kg～55.5 kg)

—75 kg (66.8 kg～75.2 kg)

—61 kg (54.5 kg～61.5 kg)

—84kg (74.8 kg～84.2 kg)

—68 kg (60.5 kg～68.5 kg)

+84kg (83.8 kg以上)

+68 kg (67.5 kg以上)

※各地区大会における推薦選手登録と同時に申し込みを行うこと

※全日本体重別選手権大会へは男女各階級1名の出場枠があります(優勝者を推薦します)

※高校生においても上記出場枠へのエントリーは可能です

※連合会所属団体の段位取得者(申込時に免状のコピーを提出のこと)

- 参 加 資 格
- ①全国の下記7地区協議会推薦の代表選手。
 - ②スポーツ傷害保険やその他の傷害保険及び損害賠償保険に加入者であること。
(大会当日は保険証を持参のこと)
 - ③個人情報及び肖像権に関する説明書を読み理解し承諾していること。
- 以上の項目の全てを充足しなければ出場できません。

参 加 範 囲 九州地区、北信越地区、東海地区、中国・四国地区、関東地区、
関西地区、東北・北海道地区

競 技 規 定 (公財) 全日本空手道連盟競技規定を準用し一部連合会の申し合わせ事項による。
※(公財) 全日本空手道連盟競技規定については、令和8年4月1日より一部変更あり。
変更部分については、令和8年3月23日に(公財) 全日本空手道連盟から通達された「空手競技規定の一部変更について」を準用する。

役員・審判員 審判員の服装は、(公財) 全日本空手道連盟の定めた服装。役員もそれに準じる。
但し、連合会ネクタイを着用すること。

傷 害 保 険 出場する選手は傷害保険への加入を義務づける。

応 急 手 当 主催者側では応急手当のみの対応です。それ以外は行わず一切の責任を負いません。
必ず健康保険証を持参すること。

諸 注 意

- 土足厳禁の場所があります。上履き(スリッパ等)持参のこと。
- メガネ・ハードコンタクトレンズの使用は一切認めません。
- 各競技開始時、テーピングは原則として認めません。
必要な場合は大会ドクターの診断に従い、**審判長もしくは副審判長**の許可を得ること。
- 昼食は各自で準備のこと。キッチンカー6台、ラウンジにて弁当販売予定。
弁当の空・ペットボトル等・紙屑等は必ず持ち帰り下さい。
- 場内は全面禁煙です。場外に喫煙コーナーを設けます。

ス ケ ジ ュ ー ル

1. 申込〆切

所属団体から地区協議会への申込〆切 8月10日(月) 一部地域を除く

地区協議会から本部事務局への申込〆切 8月30日(土)予定 一部地域を除く

2. エントリー内容の確認期間

9月5日(土)～9月10日(木) 一部地区は例外・別途対応

エントリー内容の確認は、上記期間に行ってください。データは、ホームページへの掲載、及び各地区協へのメールでお送りします。

必ず、期間中に「氏名・男女・学年・参加種目」の確認を行って下さい。また、参加種目の変更等の訂正は、この期間に行ってください。

抽選後の変更は、一切認めませんのでご協力をお願いします。

参加選手自身での確認をお願いします。

< ホームページアドレス : <https://nk-rengokai.jp/> >

3. 抽選

9月15日(火)予定

抽選は、大会委託業者にて自動抽選で行います。
抽選会は公開しませんので、ご了承をお願いします。

4. トーナメント表・進行表の公開予定 **10月1日(木)**

トーナメント表・進行表を、ホームページへ掲載します。

5. ゼッケン番号通知 **10月1日(木) 事務局発送予定**

選手全員分のゼッケンを印刷して、お送りします。

ゼッケン番号案内・各選手のゼッケン・プログラム引換用紙を、各地区協へ発送します。到着後、各団体・評議員へと届けられます。

第64回全国空手道選手権大会 申合せ事項

選 手 服 装

○白の道衣を着用。

○道衣の上着には、連合会で認定された各団体の胸マークもしくは名称を付ける。
無地の上着についても出場が「許可」されます。

○上記の胸マークや名称以外(都道府県名・競技団体名・道場名等)は全て認めません。
白布を縫い付けて見えない様にすることは可。(テープ等で隠す対応は不可)

但し、全少大会ワッペンは認める。

尚、呼出し後不適当な道衣の着用が確認された場合、服装を正すために、形試合では1分間、組手試合では2分間の時間が与えられる。

正すことができなかった場合は、出場資格を失う。(但し、小学生については適用外とします)

○階級を示す帯の使用は基本的に認めないので各自で赤帯と青帯を用意する。

○ゼッケンは、4辺をしっかりと縫い付けること。

○ゼッケン及び白布は競技中外れても、コートでの競技が続行している場合はそのまま
でよい。

形 試 合 ○形競技規定については、令和8年4月1日より一部変更あり。

変更部分については、令和8年3月23日に(公財)全日本空手道連盟から通達された
「空手競技規定の一部変更について」を準用する。

○決勝戦迄2人同時に形を演じて審判員「旗表示の多数決」で勝負を決する。

内容	予選		ベスト8		形数
種目	形の種別	演武方法	形の種別	演武方法	最低数
小学生	ヘイアン・平安・ゲキサイ(JKF基本形を含む)	繰り返し演武可	自由形※	予選で演じた形は使用できない 繰り返し演武可	2
中学生	ヘイアン・平安・ゲキサイ(JKF基本形を含む)及び自由形※	繰り返し演武可		予選で演じた形は使用できない 同じ形を続けて演じてはならない	3
高校生 成年 マスターズ	自由形※	繰り返し演武可			

※自由形：JKF指定形、JKF得意形含む

※予選での自由形では下記5つの形は使用できない スーパーリンペイ、チャタンヤラ・クーサンクー、パープーレン、五十四歩(大、小含む)

<全ての種目でベスト8決定戦までに使用した形は以後演じることは出来ない>

○注意

競技場内において、演武待機中のマスクの着用は任意とします。

演武はマスクを外して行うこと。演武待機中にマスクを着用する場合、演武中はビニール袋を個人で準備し、袋に入れておくこと。

組 手 試 合

○組手競技規定については、令和8年4月1日より一部変更あり。

変更部分については、令和8年3月23日に（公財）全日本空手道連盟から通達された「空手競技規定の一部変更について」を準用する。

○勝敗は、全ての種目6ポイント差勝ちとする。

○試合時間は、組手成年を除き全ての種目1分間のフルタイムとする。

成年のみ1分30秒フルタイムとする。

○安全第一の目的から寸止めを原則とし反則には厳しく対処する。

○安全具は、下表に「○」で、定められたものを着用しないと出場できない。

※安全具詳細については、<下図>参照の事

安全具	小学生	中学生	高校生	成 年	牡 年
メンホー（全空連検定品V6上） ※シールド装着可。	○	○	○	○	○
拳サポーター（リバーシブル）	○				
拳サポーター（赤・青）		○	○	○	○
胴プロテクター	○	○	○	○	○
インステップガード（色注意）	○白	○白	○白	○赤青	○赤青
シンガード（色注意）	○白	○白	○白	○赤青	○赤青
セーフティカップ（男子）※	○	○	○	○	○

※セーフティカップは、小学3年生以上は必須、小学1、2年生は指導者判断に委ねる。

○呼出し後不適当な安全具で競技場に現れた場合、適正な安全具に正すために2分間が与えられる。正すことができなかった場合は、出場資格を失う。但し、小学生対象外。

◇安全具については、下記詳細を参照の上、遵守の事

※安全具は、すべて全空連認定品を着用する。

1、小学生

- ・拳サポーター（小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター）
- ・メンホーV6以上
- ・胴プロテクター
- ・小・中学生用インステップガード及びシンガード（白色）
- ・セーフティカップ（小学3～6年生は必須、1、2年生は指導者の判断に委ねる）

2、中学生

- ・拳サポーター（赤・青サポーター）
- ・メンホーV6以上
- ・胴プロテクター
- ・小・中学生用インステップガード及びシンガード（白色）
- ・セーフティカップ（必須）

3、高校生（高体連指定品：高体連指定のマーク確認要）

- ・拳サポーター（赤・青サポーター）
- ・メンホーV6以上
- ・胴プロテクター（全空連指定もしくは高体連指定品）
- ・インステップガード及びシンガード（高体連指定品：白色）
- ・セーフティカップ（必須）



4、成年・壮年

- ・拳サポーター（赤・青サポーター）
- ・メンホーV6以上
- ・胴プロテクター
- ・インステップガード及びシンガード（赤・青）
- ・セーフティカップ（必須）

○注意

1、マウスシールドの使用は任意とします。

使用する場合、競技中に外れて、再度貼りつけることが困難になる場合があるため、必ず予備を準備すること。

2、競技場内において、競技待機中のマスクの着用は任意とします。

競技待機中にマスクを着用する場合、競技中はビニール袋を個人で準備し、袋に入れておくこと。

以上